

第二十七回帝國議會
衆議院

工場法案委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十四年二月十六日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

大岡 育造君	福井 準造君	八木 逸郎君
田邊 熊一君	小川 平吉君	伊東 要藏君
岡田 泰藏君	富島 暢夫君	古賀 庸藏君
熊本 壽人君	藻寄 鉄五郎君	田川 大吉郎君
森 正君	小寺 謙吉君	藤井 善助君
荒川 五郎君	淺羽 靖君	花井 卓藏君
濱岡 光哲君	細野 次郎君	

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 男爵大浦 兼武君

出席政府委員左ノ如シ

農商務省工務局長 岡 實君 內務省衛生局長 小橋 一太君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

農商務技師 野田 忠廣君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

工場法案(政府提出)

○委員長(大岡育造君) 是ヨリ工場法案ノ委員會ヲ開キマス、先ヅ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 工場法提出ノ理由ニ付キマシテハ、先日本會ニ於テ大體ヲ説明シテ置キマシタガ、此場合ニ於テ今一言大體ヲ申上ゲテ置キマス、我帝國ノ工業ノ發達ヲ圖ラナクテハナラヌト云フコトハ、申スマデモナイコトデゴザイマシテ、一體ニ我國ノ工業ノ秩序アル發達ヲ圖ルガためニ、常ニ健康ニシテ元氣アル職工ヲ長ク勤續セシメナクテハ、ドウシテモ工業ノ健全ナル發達ト云フモノハ見ルコトハ出來ナイト云フコトハ、最モ主眼トシテ居ルノデゴザイマス、凡ソ生産上ノ施設ハ所謂此經濟上ノ三ノ要素ナルトコロノ、土地ト資本ト労働ト、此三ツノモノヲ利用シテ其宜シキヲ得ナケレバナラヌコトハ、是亦諸君ノ御承知ノ通りデゴザイマシテ、茲ニ申上ゲルマデモゴザイマセヌガ、其趣意デ以テ此法案ハ經濟上ノ三ツノ要素タルトコロノ一ツタル、労働者ノ保全ヲ以テ此目的トスルコトコロノモノデゴザイマス、ソレカラ労働者ノ保全ニ付キマシテハ、先ヅ保護ノ最モ急ナルモノヲ先キニシマシテ、婦女幼年者ヨリ之ヲ始メルノガ適當デアラウト考ヘマス、ソレカラ日本ノ工場主中ニモ、大工場ヲ經營シテ居ルモノハ、職工ノ保護ノ點ニ付キマシテ相當ナ注意ハ行居イテ居ルノデゴザイマスガ、併シ此小サイ工場ヲ經營スルモノ、其間ニハ、全ク是等ノコトニ關スル知識ガナイタメニ、又ハ假令知識ガアツテモ、營業ノ競争上眼前ノ利害ニ關シテ往々ニシテ保護ヲ要スル労働者ニ、過度ノ労働ヲナサシ

メルト云フ弊害ガ少クナイノデゴザイマスカラ、此工場法ハ即チ是等ノ點ニ付テ、一般ノ注意ヲ惹起スルガためニ最モ低度ノ限界ヲ規定スルコトニ致シタルデゴザイマス、其他ノ工場法ノ規定ハ、直接職工ノ工業ニ關係ヲ有シテ、工場衛生上ハ勿論、一般ノ工業ノ利害ニモ關係ヲ有スルコトデゴザイマスカラシテ、之ニ對シテ相當ノ監督ヲ加フルノ必要ガアルト考ヘマス、又職工ガ疾病災害ニ罹リタル場合ニ於キマシテモ、工場主ガ相當ノ扶助ヲナスト云フコトハ當然ノコト、考ヘマスガ、往々是等ノコトヲ等閑ニ付スルト云フコトハ、工業主ニサウ云フ弊ガ少クナイノデアリマスカラ、此點ニ付テモ大體規定ヲ設ケタイト云フ考デゴザイマス、先ヅ右申シマシテ趣意ニ依ツテ、此工場法ヲ提出致シタルデゴザイマシテ、提出前ニモ本會デ申シマシタ通り、昨年ハ一度衆議院ニ出シテ、サウシテ委員會モ屢々開カレマシテ種々御意見モゴザイマシタガ、モウ一度調査ヲシテ十分ニ研究ヲ致シタイト云フ考デ、昨年ノ議會ニハ撤回ヲ致シマシテ、其後尙或ハ全國ノ商業會議所トカ、或ハ其他ノ工業協會、其他關係アルトコロノ團體ノ十分ニ意見ヲ問フテ、サウシテ最終ニ生産調査會ノ老練ナル諸君ノ研究ヲ經テ、漸ク之ヲ我國ノ大體ノ工業ヲ健全ニ發達セシメルト云フコト、又工業上ノ進歩ニ障害ヲセヌヤウニ、是ガ大概我國ニ適當スルトコロデアラウト信ジタノヲ、此度提出シタ譯デゴザイマス、歐羅巴各國ノ御承知ノ通りナカク、時間ト云ヒ其他發達シタルトコロノ國ト比較シタナラバ、甚ダ不十分デアアラウト思ヒマスケレドモ、今其歐羅巴ノモノヲ直チニ我國ニ適用スルト云フコトハ、到底出來ナイコト、信ジマス、故ニ我國ノ狀態ニ適當スルモノデナケレバ、或ハ忍ル工業ノ進歩ヲ阻害スルコトニナツテハ誠ニ大變デアラルカラ、此案デ先以テ精々注意ヲシテ、實行セシメタナラバ宜シカラウト信ジテ居ルノデアリマス、先ヅ大體申上ゲマシテ、此場合ニ各條ニ涉ツテ主任ノ局長ヨリ申上ゲマシテ、サウシテ御質問ニ御答シタ方ガ便利デアルマイカト考ヘルノデゴザイマス、一應申シマス

○藻寄鉄五郎君 各條ノ前ニ少シ大體ノ趣意ニ付テ伺ヒタイノデゴザイマスガ、ヤハリ各條ノ方ガ宜シウゴザイマセウカ

○委員長(大岡育造君) 各條ヲ一ツ聽カウデハアリマセヌカ

○八木逸郎君 文部大臣カ若クハ文部省ノ政府委員ヲ御呼ビテ願ヒタイ

○委員長(大岡育造君) 此次ニ一先各條ニ付テ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(岡實君) ソレデハ摘擧シテ大體ノコトダケヲチヨット申シマス、第一條ハ適用ノ範圍ヲ示シタルモノデゴザイマス、工場法ドウ云フ工場ニ對シテ適用スルコト云フコトハ、是ハ餘程根本ノ問題デゴザイマシテ、之ニ付テハ從來餘程研究モ重ネマシタルデゴザイマシテ、今回ハ先ヅ第一二十人以上ノ工場ニ適用シタイト云フ考ヲ立デマシタルノデゴザイマス、十人以上以上極メタルハドウ云フ譯カト云フコトニ付テ、チヨット御説明ヲ致シマスガ御承知ノ如ク此家族ノ工場、若クハ家族バカリデナクモ極ク僅カノ職工ヲ有シテ仕事ヲヤツテ居ル所デハ、相當職工ノ注意モ能ク行居クト云フ見込ヲ立テ、居ルノデゴザイマス、即チ自分ノ子供達ト一緒ニ、隣リ近所ノ子供ヲ集メテ仕事ヲスルト云フヤウナ所デ

ハ、所謂昔カラ我國ニアル家族的ノ美風ト云フヤウナモノガ存在シテ居ル、隨テ工場主職工ノ身分姓名モ能ク知り、且ツ病氣ニナツタリ、或ハ災害ニ罹リタリシタ節ニハ相當注意モ行届キ、先ヅ是等ノ工場ニ對シテハ家族工場ニ准ズベキモノデアルト云フ考カラシテ、十人以上ノ工場ニ對シテハ適用シナイ、十人以上ノ工場トナリマスルト、既ニ家族工業ニ類似シタ、即チ副業的ノ性質カラ稍、專業的ノ性質ニ移ッテ參リマスタメニ、職工ノ數モ追々殖エル、殖エル結果ハヤリ作業上ノ競争ト云フコトモ始ッテ參ル、工場主モ其各自ノ職工ニ對シテハ、自分ノ子弟ニ對シテ注意シテ行クダケノ保護ヲ與ヘルコトガ出來ヌノミナラス、一方ニハ群集ヨリ起因セル弊害ガ是ヨリ生ジテ參ルニ對シ、相當ノ取締注意ヲ官ニ於テスルコトガ相當デアラウ、其他各種ノ點ヨリ致シマシテ、十人以上ノモノニ之ヲ適用シタイト云フ考ヲ付ケマシタノデゴザイマス、此處デ申上ケル必要ガナイカモ知レマセヌガ、各國ノ立法例モ凡ソ此位ノ標準ニ依ッテ工場法ヲ適用致シテ居リマス、最も進ンダ國ニ於テハ、十人以上ノ限界ヲ置カズ、一切ノモノニ工場法ヲ適用スルト云フ國モゴザイマスガ、我國デハ其處マデ立入ッテ行ク必要ハアルマイト云フ點ヨリ致シマシテ、此位ノトコロニ限界ヲ設ケルト云フ趣意ニナッテ居リマス、十人以上ノ工場ニ適用スルコトニシテ、其他ノモノニハ適用シナイ、十人以上ナラ適用シナイト云フコトニ致シマスルト、事業ノ性質ガ非常ニ危イ、一ツ間違ヘバ非常ナル危險ナルコトガ發生シ、又ハ衛生上ノ顧慮スベキ結果ヲ生ジテ、非常ニ工場ニ對シテモ工場法ノ取締ガ行居カスト云フコトニナッテハ、是亦甚ダ遺憾ナルコトデアリマスカラ、縱令十人以下ト雖モ、仕事ノ性質危險ニシテ衛生上有害ト云フヤウナ工場ニ對シテハ、是ハドウモ訓令ヲ以テ適用不適用ヲ極メルト云フ譯ニハ行カナイト云フ考デアリマシテ、此第二ノ所ヘ持ッテ行ッテ、事業ノ性質危險アリ、又衛生上有害ト見ルベキモノデアッタナラバ、人數ノ如何ニ拘ラズ工場法ヲ適用シテ行クト云フ主義カラ第二號ト云フモノヲ設ケマシタ次第デゴザイマス、併シ此第一號第二號デケデ、是デケノ條件ノアル工場ナラバ、一モ二モナク工場法ヲ適用シテシマフカドウト云フ、斯ウ云フ問題ガ起ッテ來マス、即チ職工十人以上、例ヘバ菓子屋トカ、米屋トカ、籠簾、靴、下駄等ヲ拵ヘルトカ、又ハ屏風、茶、建具、指物ヲ拵ヘルトカ、隨分種々雜多ノ簡易ナ工場ガ相當澤山アル、特ニ工場ヲ設ケズシテ店先デ賣リナガラ物ヲ造ルト云フヤウナコトモ隨分澤山アルコトデゴザイマシテ、ソレ等ノ必ズシモ十人以上使ッテ居ラナイデ、工場法ヲ適用スルノ必要ノナイ分モ相當澤山アラウト考ヘルノデゴザイマス、其例ハ唯今申上ケマシタトコロノ靴屋トカ、或ハ裁縫ヲヤッテ居ルトカ、或ハ組物、編物、鼻緒、雪駄、傘ヲ造ルトカ、或ハ紋紙、形紙、屏風、扇子等ノ製造デ十人以上使ッテヤッテ居ルノガ相當澤山アルノデゴザイマス、ソレ等ニ對シテマデ工場法ヲ適用ラヤルト云フ必要ガアルカナイカ、此點ハ餘程考ヲ要スルノデゴザイマシテ、餘リ廣ク工場法ノ適用ヲ致シマシタトコロガ、取締上又遺憾ナルコトガアッテハナラヌノデゴザイマスカラ、縱令十人以上使ッテ居リマシテモ、工場法ヲ適用スルノ必要ノナイ今申上ケタヤウナ適例ニ對シテハ、是ハ勅令ヲ以テ除外シテ差支アルマイ、サウ云フ趣意ヨリ致シマシテ、縱令十人以上使ッテ居ル者デモ、即チ第二項ノトコロノ本法ノ適用ヲ必要トセザル工場ハ勅令ヲ以テ除外スルコトヲ得ト云フ規定ヲ設ケマシテ、成ルベク誰ガ見デモ是等ノ工場法ヲ適用シナイト云フ工場ハ、總テ勅令ヲ以テ除外シテ貫ヒタイト云フ趣

意ヨリ致シテ第二項ノ規定ヲ設ケマシタ次第デゴザイマス、又第二號ノ性質上危險ナルモノ、又ハ衛生上有害ノ虞アルモノト云フモノ、是モ程度ノ話デゴザイマシテ、性質危險アリ、衛生上有害ノアル部分ガアルケレドモ、誰ガ見デモ是ナラバ差支ナイト云フヤウナモノモ相當澤山アルモノデゴザイマスカラシテ、第二號ノ例モ喩ヘバ發火物ヲ取扱フト云ヘバ、誰ガ見デモ事業ノ性質危險デ、又衛生上ノ餘程注意シナケレバナラヌ、又或ハ人造肥料ヲ造ルトカ、或ハ剝製、或ハ「タール」製造、製藥トカ、合金鑄物等誰ガ見デモ是等ノ作業ト云フモノハ、縱令十人以下ト雖モ危險又ハ衛生上ノ害ハ明々白々タルモノデゴザイマス、併ナガラ是等ノ程度ノ小サナモノガ相當澤山ゴザイマスガタメニ、ソレ等ノ程度ノ低イモノニ對シテマデモ、工場法ヲ適用スルコトニナルト、又非常ニ適用範圍ガ殖エテ參リマスノデ、法律施行上遺憾ナルコトガアッテハナラヌカラ、先ヅ縱令性質上顧慮スベキモノガアルト雖モ、工場ノ設備ノ狀態トカ、或ハ又生産額ノ歩合トカ、其他ノ點ヲ見レバ、サウ其法律ヲ適用シテマデモ、取締ルノ必要ノナイモノト考ヘタモノハ、ヤハリ第二號ノ中カラモ除外シテ、工場法ヲ適用シナイデ差支ナイト考ヘマシテ、詰リ第二項ノ規定ヲ設ケタ譯デゴザイマス、是モ本會ニ於テ御質問ガゴザイマシタ通り、適用スルト云ッテ又一方ニ於テハ除外スルト云フコトハ、何ダカ餘程立法上始終反覆スルト、云フヤウナ氣味合ガアッテ法文トシテハ餘程面白クナイノデゴザイマスケレドモ、併シ法文バカリノ美ヲ競フテ居リマシタトコロガ、實際ソレヲ適用スルノ必要ナキ工場法マデモ適用ヲ受クルト云フコトハ、面白クゴザイマセヌガタメニ、是亦除外例ヲ設ケテ工場法施行ノ必要アル部分ニ對シテノミ、取締ヲ設ケルト云フコトニ致シマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ第二條以下ヲ大體御話致シマス、第二條デハ十二歳未満ノ者ハ工場法使ッテハナラヌ、併ナガラ十歳以上ノ現在使ッテ居ル者ヲ工場法ガ施行サレタカト云ッテ俄ニ解雇スルノハ耐ヘラヌト云フノデ、第二條ノ規定ヲ設ケマシタノデゴザイマス、ソレデ唯今此十二歳未満ノ職工ハ重ニ此ノ隣寸トカ、或ハ硝子トカ、或ハ製絲トカ、織物印刷業等ニ相當澤山使ッテ居ルノデゴザイマス、ソレデ十二歳未満ノ者十歳未満ノ者モ相當澤山使ッテ居ルカラ、工場法ノ施行ニ依ッテ俄ニ職工ノ一部分解雇スルト云フヤウナコトニナッテ、稍々工場ノ經濟ニ波動ヲ及ボストコロカラ、十二歳以下ハ原則トシテハ使ハヌコトニシテ、現在使ッテ居ル者デケニ付テハ之ヲ許スト云フコトニ致シマシタノデゴザイマス、ソレカラ輕易ナル仕事、即チ製品ヲ箱ニ詰メルトカ、包裝ヲスルトカ、商標ヲ貼付ケルトカ、極ク輕易ナル仕事モ工場ノ中ニ多ウゴザイマスカラ、ソレ等ノモノニマデ十二歳以下ハ一切使ッテハイカヌト云フコトデハ、又氣ノ毒デアルト云フ點ヲ顧慮致シタ結果、輕易ナル業務アレバ、短時間内相當ノ設備ノアル場所ニ於テ働クモノナレバ差支ナイト云フトコロカラ、第二項ニ輕易ナル業務ナレバ一定ノ條件ノ下ニ十歳ノモノヲ使ッテモ宜イト云フ規定ヲ設ケタノデゴザイマス、此第二條ニ就テ一言申上ケテ置クベキハ、學校へ行ク子供ハドウスルカ、唯今ノトコロデハ六歳ヲ以テ學校ニ入ルト云フコトニナッテ居リマス、小學校ノ教育ハ六歳乃至十二歳ノ間ニ小學校ヲ卒業スルノデアルガ、工場法ハ何故ニ此學校ヲ眼中ニ置カナイカト云フコトハ、屢々是マデ起リマシタ問題デゴザイマシテ、政

府ニ於テモ此點ハ特ニ調査ヲ致シテ譯デゴザイマス、今政府ノ見ルトコロデハ十二歳以下ノ者デモ必ズシモ小學校強制教育ノ條文トハ抵觸シナイモノト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレハ何故ナレバ小學校令中ニハ御承知ノ如ク第三十五條ニ斯ウ云フ規程ガゴザイマス、尋常小學校ノ教科ヲ修メナイ、即チマダ修メ終ラザルトコロノ學校ヲ卒業シナイトコロノ兒童ヲ使ッテ居ルモノハ其使フコトニ依ッテ兒童ノ修學ヲ妨グルコトヲ得ズト云フコトガ、小學校令中ニ規定ガアリマシテ、小學校教育ヲ了ヘナイ者モ工場ニ使ハレルト云フコトヲ、小學校令ニ許シテ居ルノデゴザイマス、併ナガラソレヲ使ッテ居ル工場主ハ、其使フガタメニ學校ニ行クコトヲ妨ケデハナラヌト云フ規定ガゴザイマシテ、工場法ハ十二歳以上十三歳以下ノ者デ學校ヲ了ヘナイ者ヲ工場ニ居ルト云フコトヲ許シタトコロガ一方デハ小學校令ノ規定ヲソレ等ノ者ノ就學ヲ工場主ハ妨グルヲ得ズト云フ制裁ガゴザイマスガ故ニ、必ズシモ義務教育ト云フモノヲ工場法ハ保護シナイト云フコトノ非難ヲ受ケルコトハアルマイト信ジテ居リマス、ソレカラ又假リニ之ヲ十三歳ト云フコトニ致シマスレバ、即チ小學校ノ課程ヲ了ヘタ者ガ總テ工場ニ入ルト云フコトニナツテ、甚ダ悦ブベキコトデアリマスケレドモ、目下若イ小學校ヲ了ヘナイ子供ヲ使ッテ居ル工場ハドツチカト云フト、蓋シ工場トハ名義ノ付ケニクイ工場モアルノデゴザイマシテ、例ヘバ燐寸工場ト申シマシテモ、大キイ燐寸工場モゴザイマスガ、大多數ハ餘リ經濟ガ宜シクナイ、硝子ノ如キモ同様デゴザイマス、ソレガタメニソレ等ノ工業ノ現狀モ亦見ナケレバナラヌノデ、十三歳ト云フコトハ固ヨリ理想トシテハ宜イノデゴザイマスケレドモ、併シ先ツ第一期ノ取締リトシテ工場法ヲ布クニハ、十二歳ヲ以テ限度トシテ差支アルマイト云フノデ、此點ハ忍シデ十二歳ト致シマシタ譯デゴザイマス、ソレカラ次ニ第三條ノ規定ニ移リマスガ、此第三條以下ノ規定ハ總テ婦女幼少者ヲ保護スルト云フ趣意カラ出來テ居ルノデゴザイマシテ、婦女幼少者ニ關シテハ三條以下數條ニ互リマシテ、先ツ第一ニ此十二時間以上働クコトヲ禁ジマシタコトガ一つ、ソレカラ晝夜ヲ轉倒シテ働ク、徹夜業ヲ禁ジマシタコトガ一つ、第四條、第五條、第六條、是ガ徹夜業ニ關スル規定デゴザイマス、ソレカラ第三ニハ婦女幼少者ニ對シテハ、休日及休憩時間ヲヤラナクテハイカヌ、即チノベツニ働クコトヲ禁ジマシタコトガ第三、是ガ第七條ニ書イテゴザイマス、ソレカラ第九條、第十條、婦女幼少者ヲ危險ナル仕事、或ハ不衛生ナル仕事ニ就カシムルコトヲ禁ジマシタノデゴザイマシテ、ツマリ數箇條ノ點ニ於テ婦女幼少者ヲ保護スルトコロノ條項ニナツテ居ルノデゴザイマス、何故ニ婦女幼少者バカリヲ見テ、青年男工ヲ見ナイカト云フコトハ、屢ニ研究致シタ問題デゴザイマスガ、婦女幼少者ナルモノハ自分デ自制スルノ力ガ乏シイ、又有形無形ニ勢力ニ動かサレテ、知ラズ識ラズ無理ヲスルト云フ心理狀態ニ居ルモノニ對シテ、一つ、ソレカラ身體ノ發育カラ申シマシテモ、十五歳以下ノ者ハ疾病其他ニ非常ニ抵抗力ノ薄イト云フ其生理上ノ議論、竝ニ女モ亦男子ニ比シマシテハ骨格及健康ノ程度ニ於テ遙カニ劣等ナルモノデアアル、而シテ又他日第二ノ國民ヲ作ルベキ任務ヲ持テ居ルト云フ點ヨリシテ、其根本タル母ヲ保護シナケレバ、其母ヨリ産レル第二ノ國民ヲ保護スル所以デナイト云フ點ヨリシテ、婦女幼少者ハ最も保護ヲ要スルモノトシテ、先程申上ケマシタ如ク數箇條ニ互ッテ之ニ保護ヲ加ヘタノデゴザイマス、是ニハ又種々ノ例外規定ガゴザイマシテ、十二時間以上ノ労働ヲ禁止ハ致シマシタガ、併ナガラ種類ニ依ッテハ必ズシ

モ十二時間以上働イテ著シキ害ノ無イモノモアルノデアラカラ、ソレ等工業ニ對シテハ十三時間ニシテモ差支ナイ、又徹夜業ヲ制限致シマシタガ、併ナガラ工業ノ性質上ドウシテモ、徹夜ヲシナケレバナラヌト云フ工業デ、技術上成立ッテ行カナイト云フ工業ニ對シテハ、已ムヲ得ズ例外ヲ設ケマシタ、其除外ノ目的ハ今日一億萬圓以上ノ資本ヲ投ジテ、其生産額一億數千萬圓ニ上リ、海外ノ輸出數千萬圓ニ上ッテ居ル紡績業ノ如キ、國家ニ重大ナル關係アルモノニ對シテハ、一定ノ期間徹夜業ノ禁止ヲ猶豫スルタメニ、婦女幼少者ニ對シテ各種保護ノ規定ヲ設ケマシタガ、又此工場法ヲ實施スル上ニ於テ、一ノ例外モナク、之ヲ強制致シマスルコトハ我國ノ工業現狀ニ波動ヲ及ボシテ、一時經濟上ノ困難ヲ惹起ス虞アルモノニ對シテ、先ツ藉スニ時日ヲ以テシテ、十年十五年ノ後ヲ期シテ、吾々ノ希望スル目的ヲ達シタリト云フコロカラシテ此規定ヲ設ケタデアリマス、是亦法文ノ上カラ云ウト、甚ダ法文ノ美ヲ缺イテ居ルノデゴザイマスガ、此點ハ已ムヲ得ズ忍ンデ一定ノ例外ヲ設ケルコトニ致シタ次第デアリマス、其他各條ニ互リマシテ一括シテ御説明致シマスルガ、此病人即チ傳染病或ハ流行病ニ罹ッテ居ルモノ、所謂八種傳染病以外ノ病氣ニテモ、傳染易キ性質ノ病人ヲ工場ニ使役スルハ、本人ノ衛生上ノミナラズ、延テハ其製造品ガ傳染病ノ媒介ヲスルノデ、本法ニハ夫等ニ對シ制限ノ規定ヲ設ケマシタ、ソレカラ產婦即チ小供ヲ産ンデカラ間モナイ女ヲ工場内ニ使フノハ、恢復スベカラザル健康上ノ危險ガアリマスカラ、產婦ノ制限モ規定致シマシタ、ソレカラ先程大臣ノ御説明中ニモゴザイマシタ通り、工場ノ設備ニ付テハ、餘程職工ノ健康ニ關係ノアルモノデゴザイマシテ、唯今ノコロデハ外國カラ日本ハ入ッテ來テ居ル輸入工業、例ヘバ大仕掛ノ煉瓦造ノヤウナ工場内デハ、相當設備モ行居イテ居リマスガ、規模ノ小ナル日本工業ノ工場ノ如キハ、隨分酷イノガアリマス、是等ニ對シテハ、ヤハリ相當ノ取締ヲ致シマシテ、職工ノ衛生ヲ保護スルト同時ニ、病氣ニ罹ッテ病毒ヲ外部ニ傳播スルコトヲ防ガナケレバナラヌト云フ關係上、工場ノ設備ニ付テ官ニ於テ小言ガ言ヘルヤウニ致シマシタ、尤モ今日ノコロデモ全然小言ガ言ヘナイ譯デハアリマセヌ、即チ各府縣ニ於テハ警察令デ工場取締法ナルモノヲ設ケ、警察ノ方デイロノ取締ヲシテ居リマスガ、此各府縣ノ取締ハ十分デナイト云フコトハ皆サンモ御承知ノコト、存シマス、ソレデ此工場法施行後ニ於テハ、今警察デヤッテ居ルノトハ違ッテ、別ニ專門ノ監督官吏ヲ設ケ、建築其他ツレノ相當ノ知識アル者ヲ以テ是ニ充テ、サウシテソレ等ノ取締ニ從事セシムルト云フデアラカラ、今日ノモノヨリハ十分ニ其目的ヲ達スルコトガ出來ルノデ、即チ今日現在ヤッテ居ルノヲ更ニ完全ニスルタメニ、工場法ニ依ッテ此工場設備ニ關スル取締ヲナスコトヲ得セシムルコトニシタデアリマス、是ハ命令ノ定ムルコロニ依リトアツテ、ナゼ具體的ニ斯ウ云フ工場ニハ斯ウ云フ設備ヲセ、斯ウ云フコトヲシナケレバ許サヌト云フコトニ規定シナイカト云フ質問モ屢ニ受ケマシタガ、工場設備ニ就テハ工場ハ、御承知ノ通り千態萬狀ノ作業ヲスルノデゴザイマシテ、一々是ガ設備等ヲ法文ノ中ニ書クト云フコトハ當底出來得ナイ話デゴザイマスカラ、此點ハ行政廳ヲ御信任ヲ願フコトニシテ、俄カニスルモ如何ト思ヒマシテ、成ベク苦痛ヲ感ゼシメヌ程度ニ於テ、漸次改良ノ性質ヲ以テ工場ノ改善ヲ計ラウト云フノデ、命令ノ定ムル所ニ依リ工場設備ハ行政廳デ取締ガ出來ルト云フコトノ一條ヲ設ケマシタ、ソレカラ職工ガ病氣ニ罹リ災害ニ罹ッタ際ニハ、工場

主ハ完クツレテ棄テ、シマッテ、出テ行ケガシニシ、又不具者ハ用ガナイカラ去レト云フヤウニ取扱ッテ居ルノモ實ハ少ナクナイノデ、又中ニハ先見又智慮アル工場主ハ各、是等ニ付テツレト規定ヲ設ケテ職工ヲ優遇シテ居ル者モ尠ナクゴザイマセヌガ、他方ニハ隨分酷イノゴザイマス、ツレテ自分ノ工場内ニ於テ業務ノタメニ病氣ニ罹リ又負傷シタ場合ハ、工場主ニ於テ相當ノ扶助ヲスルハ誰が見テモ無理ノナイコト、存ジマスカラ、唯今鑛山ノ如キ工夫ガ病氣ニ罹リ又災害ニ罹ッタキハ、鑛山ノ所有主ハ一定ノ金ヲ出シテ扶助スルト云フコトガ鑛山法ノ中ニ書イテゴザイマス、其鑛山法ノ規定ニ準據シテ、農商務大臣ハ一定ノ最低度、即チ是ヨリ下デハイカヌト云フ最低度ヲ極メテアルト云フコトヲ設ケマシタ、鑛山ノ方デツレテケノコトヲヤッテ居ルナラバ、一般ノ工場主ニモ鑛山主ガ負擔シテ居ル位ハ負擔サセテモ差支ナイト思ヒマシテ、鑛山法即チ鑛業法ノ中ニ書イテアル其通りノ規定ヲ、工場法ノ中ニ設ケマシタ次第アリマス、ツレカラ最後ノ職工ノ雇入周旋等ノ點デゴザイマス、隨分是ニハ弊害ノ多イコトハ皆サンモ御認メト存ジマス、ツレテ各府縣ニ於テモ是ニ付テハ相當取締ノ法令ヲ出シテアリマスガ、是亦十分デナイカラ、中央ニ於テ一般的ノ取締規定ヲ設ケテ十分ニ雇入解雇周旋業ノ取締ヲシヤウト云フノデ、是亦一條ヲ設ケテゴザイマス、ツレカラ徒弟デゴザイマスガ、此徒弟ハ唯今ノコロデハ徒弟ト云ヘバ殆ド年季職工ト云フ意味ニナッテ居ルノデアリマス、併ナガラ工業ノ發達スルト共ニ、徒弟即チ職工ヲ教養スルノ目的教育スルノ目的ヲ以テ、工場内ニ收容スルガ必要ト存ジマス、併ナガラ教養スルト云フ名義教育スルト云フ名義バカリデアッテ、其實幼年職工ノ年季ノニ束縛シテアルノハ之ヲ取締ルベキ必要ガアリマスカラ、徒弟ニ關スル取締ノ規定モ設ケンガタメニ是亦一條ヲ設ケテ譯デゴザイマス、デ先ヅ工場法ノ各條ニ互リマシテノ大體ハ、右申上ケル通りデゴザイマスガ、尙御質問ニ依リマシテ申上ケルコトニ致シマス

○藻寄鉄五郎君 私ハ先ヅ大體ニ於テ一應當局者ニ本案ヲ提出サレタ趣意ニ付テ伺ヒタイト思フ、唯今及過日本議會ニ於キマシテ大浦大臣ヨリ御説明ニ依リマスルト、此工場法ナルモノハ重ニ幼者及女子ノ保護ヲ目的トシテ、我帝國ノ工業ノ現狀ニ御憂慮ナサレト云フ趣旨カラノ御提出ハ能ク了解致シマシタ、併ナガラ本案ヲ開イテ各條ヲ通讀致シマスレバ、寧ろ當局者ノ御趣意ハ其處ニアルカ知レマセヌガ、或ハ工業主ヲ保護スルタメニ此案ヲ提出サレタデアラザルカト云フ觀念ヲ懷クノデアリマス、勿論吾輩ハ申スマデモナク、歐米先進國ノ工場法ナルモノハ所謂家内工業ガ、工場工業ニ移ル間ニ於ケル、所謂工場ノ一革命ノ時代ニ於テハ、雇主ト雇ハレハトノ間ニ頗ル紛擾ヲ來シ衝突ヲ起シ、以テ其國ノ工業ヲ妨ゲ其國ノ國運ヲ妨ゲルト云フトコロヨリシテ、所謂弱者ニ立ツトコロノ雇人労働者ヲ保護スルタメニ、各國ニ於テハ或ハ労働保護條例若クハ労働者女子保護條例ノ如キモノガ、變遷シテ今日歐米各國ニ於ケル工業法ト云フモノニナリ來ッタト云フコトハ、我輩ノ申スマデモナイコトデアリマス、故ニ此工業法ナルモノヲ當局者ガ我邦ノ現狀ノ如キ、所謂文明ノ過渡時代ニモ拘ラズ、進シテ此工場法ナルモノノ對スル厚意及勇氣ニハ我輩ハ感服スル者デゴザイマスケレドモ、如何セン法律ノ内容ヲ見マスルト、殆ド現時ノ工場ニ於ケル労働者ノ狀態ニハ、今一層使虐所謂虐待ヲ加フルモノニアラザルカト云フ感ガアルノデアリマス、ト云フモノハ先ツ年齡ノコトニ付テ唯今當局者ヨリ詳細ナル御説明ガアリマシタ、成程十二歳以下ノ者ハ大體ノ主義トシテ工場ニ就業セシムルコトガ出來ナイ、而シテ十二歳ノ者ハ必ズ滿十二歳ノ者ガ普通ノ義務教育ヲ終ルモノニアラズシテ、生レタ月日ガ不幸ニシテ此教育ノ當局者ガ、就學兒童ノ年齡ヲ調べル時分ニ當ッテ、其當時ニ就學年限ニ達シナイ者ハ必ズ翌年ニ廻ルノデアラカラ、凡ソ十二歳ニ滿十二歳デナケレバ我邦ノ義務教育ハ殆ド終ラナイノデアアル、然ルニ小學校令ニ於テ未ダ義務教育ヲ終ラザルモノハ之ヲ使用スルコトガ出來ナイ箇條ガアルガ故ニ、本條ニ於テ之ヲ記載シテ置イテモ決シテ差支ナイ、是ハ一應御尤モデアリマス、ケレドモ是ハ此所謂人道ニ於テ弱者ヲ保護スル上ニ於テ、最モ必要ナル箇條ト思フノデアリマス、若シ貧困者ヲシテ十二歳以上ノ者ガ就業シナケレバ、其家計ニ於テ困難ヲ生ズル場合ハ、學校ノ教育ヲ缺クコトガ出來ナイトスレバ、必ズ夜間法律上カラ之ヲ禁ジテモ、或ハ學校ノ時間外ニ於テ、ヤハリ強テ貧困者ニ於テハ父兄ガ就業セシムルノ虞ガアルノデアリマス、又十五歳未滿ノ者及女子ニ於テノ時間ノ規定トシテモ、十二時間ト法ニ規定シテアリマスガ、農商務省ノ工務局當局自身ガ參考トシテ御廻シニナッタ書類ヲ通讀シマシテモ、現行ノ幼者及女子ノ就業時間ハ十時間デアアル、殆ド十二時間ト云フモノハナイト云フコトヲ調ベラレタル、然ルニ特ニ此箇條ニ於テハ十二時間マデ使ッテモ差支ナイト云フコトヲ、第三條ニ於テ規定シテアリマスガ、凡ソ十五歳未滿ノ者若クハ女子ヲ強ルコトハ獨リ工場主所謂雇人デハナイノデアリマス、或ハ父兄若クハ良人ニ於テモ隨分已レノ家内ノ労働ヲ強イテ、自ラハドテラ懷手シテ居ルト云フコトハ、我日本ノ下等社會ノ通弊デアリマスノデ、故ニ此點ニ於テハ我輩ガ申スマデモナク當局者ハ御承知デアリマセウガ、特ニ此良人ニ強イラレル上ニ於テハ、獨逸邊デモ之ニ向ッテ十分ナル保護ヲ加ヘテ居ルノデアリマス、要スルニ本案ハ弱者ノ地位ニ立ツ者ヲ保護スルコトヲ吾ミガ賛成セントスルトコロノ趣意デアル以上ハ、現今スラ尙十時間ト云フコトガ普通ノモノニナッテ居ルニモ拘テズ、若シ之ヲ十二時間使ッテモ差支ナイト云フコトノ規定ヲ置キマス以上ハ、今マデ十時間使ッテ居ッタモノヲ尙進デ十二時間使ッテモ差支ナイ、サウシテ延イテ十五歳以上ノ者若クハソレ以下ノ者、若クハ女子ヲ虐待スルコトハ政府自ラ之ヲ認ムルニアラザルカト云フコトノ疑ヲ生ズルノデアリマス、又總テノ女子幼年者ノ夜間就業ノ如キモノ、若クハ其他ノ特例ノモノハ十五箇年後ニ始メテ法律ノ精神ヲ實行スルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ少シ驚カザルヲ得ナイコト、思フノデアリマス、我國ハ日ニ月ニ進歩發達スルコトハ我輩ノ多辯ヲ俟タナイノデアリマスガ、既ニ十五年以前ヲ顧ミマスルト、所謂日清戰爭以前今日トハ、國民ガ國費ヲ負擔スルコト七倍ニナッテ居リマス、併シ此七倍ノ國費ヲ國民ニ強イルコトハ、當局者モ思至ラナカッタデアラウト思ヒマス、政府當局者ノ見地カラ致シマシテモ、我國ガ駭々トシテ進歩シテ、十五箇年経テバ七倍モ進歩スルノデアアル、工業ニシテモ家内工業ガ工場工業ニマデ發達シタノデアリマス、日ニ月ニ進歩スル我國ニ、十五年後ニ始メテ最モ注意スヘキトコロノ條項ダケ之ヲ實行スルコトハ、當局者ガ折角勇ヲ鼓シテ此案ヲ提出サレタルトコロノ御趣意ヲ、全ク没却シ去ッタモノデアラウト思フノデアリマス、細目ニ至ッテハ又論ズルトコロモアリマスガ、斯ノ如ク詮シ來リマスルト云フト、政府當局者ガ

本案ヲ提出サレタコトハ、果シテ幼者女子ヲ保護スル趣意デアルカ、將又十五箇年ト云フ日本獨特ノ習慣以上ノモノヲ利用シテ、工場主ヲ保護セントスルデアルカ、殆ド之ヲ了解スルニ苦ムデアリマスカラ、此點ニ付テ當局大臣ノ御説明ヲ伺ヒタイデアリマス

○政府委員(岡實君) 私ヨリ御答致シマス、若シ純理トカ或ハ理想トカ云フ點ヨリ申シマスルニキニハ、先程大臣ノ説明中ニモゴザイマシタ通り、此工場法案ハ總テ純理若クハ理想ニナツテ居ル、又歐洲各國ノ先進國ニ對シテ、此工場法案ハ職工法ノ點ニ付テ誇ルニ足ルモノデアルト云フコトハ、嘗テ吾々ハ申サヌデアリマス、先程申シマシタ通り工業ノ種類ハ千態万狀、又工場主ノ人格モイロ／＼デ耻カシカラヌ人モアリマスガ、又職工デアルカ工場主デアルカ判ラヌヤウナ、物ノ分ラヌ品格ノナイ、又前途ヲ豫定スル遠慮ノナイ工場主モ多クアルコトデアリマスカラ、工場法ハ是等ノ各種ノ工場及各種ノ性格ヲ持ツテ居ルニ工場主ニ對シテ、一番低イコロノ制限ヲ示シテ、ソレヨリ下ニ來テハナラヌト云フ限度ヲ規定セント試ミタデアリマス、故ニ政府ノ主トスルコロハ先ヅ之ヲ平易ニ言ヒマスレバ、工場ニハ上ノ階級ニ屬スルモノモアリ下ノ階級ニ屬スルモノモアル、而モ下ノ階級ニ屬スルモノガ事實ニ於テ多數デアリマスカラ、下ノ階級ニ屬スル工場ヲ此規定ニ依ツテ先ヅ中ノ下若クハ中ノ中位マデニ持上ゲル——之ヲ上ノ上ト云フコロマデ持上ゲルコトハ希望スルコロデアリマスガ、先程モ屢々申シマシタ通り、現在ノ工業ノ實狀ヲ變換シテ大波動ヲ起サシムルコトハ、經濟上避クベキコトデアル、工場法ハ理想若クハ純理ノ要求ト現在ノ工業狀態ヲ變ヘナイ中間ヲ走ルコトヲ努メテ居ルデアリマシテ、ソレガタメニ營業者ノ意見モ万遍ナク之ヲ徵シ、又學者經濟家ノ考モ万遍ナク徵シ、其間ノ中間ヲ走ルコトヲ試ミテ居ルデアリマス、ソレカラ二三ノ點ニ付テ御質問ガゴザイマシタカラ、其點ヲ説明致シマス義務教育ヲ終ヘザル者ヲ使フコトハ小學校令ヲ禁止シテ居カラ、工場法ハ十二歳ヲ以テ限度トシタト云フヤウニ、私が説明シタル如キ仰デアリマスガ、事實ハサウデナイノデ、學齡兒童ヲ工場使フト云フコトハ、小學校令ヲ禁止シテ居ラヌ——使ツテ良イト云フコトハ認メテハ居ル、併ナガラ使フトコトニ依ツテ學校ニ往クコトヲ妨ゲテハナラヌ、又學校ノ時間ダケハ學校ニヤレト、小學校令ハ規定シテ居リマスカラ、學齡兒童デ小學校ニ通フ者ヲ工場ニ雇フテモ、小學校令ノ規定アルガタメニ、學校ニヤラズニ濟マセル譯ニ往カナイカラ、十二歳ト規定シテアッデモ是ガタメニ小學校ノ義務教育ヲ受ケルコトヲ妨ゲルモノデナイト云フコトヲ申シタデアリマス、ソレカラ時間外ニ使ツタラバドウスルカト云フ御質問デスガ、是ハ御尤ナ御質問デス、此點ハ私共ノ豫テ研究シタコトデアリマスガ、實情ヲ申シマスルト斯ウデアリマス、大概ノ工場ハ十二時間働クノガ原則デアリマシテ、朝六時カラ夜六時ニ終リ、燈ヲ點ケズシテ工場ヲ終ルノガ大多數デアリマス、ソレデ晝間ダケ働イテ夜工場ヲ閉デルトスルト、晝間働ク時間ノ中デ、學校ニ往ツタダケノ時間ハ學校カラ歸ツテ來テカラ働カセルコトハ、無論差支ナイデアリマス、夜其者ガ然ラバ働クナラバドウスルカ——工場主ガ自分ノ工場使ツテ居ル職工ノ中學校ニ往ク者ダケ殘シテ、夜火ヲ點ケテ前ハ二時間カ四時間學校ニ往ツタカラ、其時間ダケ補填スルタメニ働ケト云ツタナラバ、サウ云フコトヲスレバ出來ルト云フコトハ私共認メテ居リマスガ、大多數ノ場合ニ於テ學校ニ往ク小供ダケヲ、時間外ニ夜働カセルト云フヤ

ウナ不經濟ナコトハ、工場ニ取ツテ先ヅシナイデアラウ、然ラバ百カラ百マデサウ云フコトハシナイカト云フト、決シテ絶無デアルトハ申シマセヌガ、先ヅ大多數ノ工場ハ特ニ工場ニ往ク小供ニハ外ノ職工ガ去ツタ後ニ別ニ働カシメルト云フコトハ、大多數ハ先ヅナイト云フトコロヨリ、十二歳トシテ差支ナイト立案致シマシタ、ソレカラ休憩時間ニ就テ十二時間ヲ限度トスルコトハ不都合ナリ、現在ト雖モ農商務省ノ調ヲ見ルト十二時間以下ノモノガ多イデアナイカト云フ御質問デアリマスガ、是ハ御手許ニ差上ゲマシタ「工場及職工」ト云フ調ベノ二十六頁ニアリマス通り、隨分十四時間、十五時間、十六時間ト云フ長時間ヲ働カセテ居ル工場モ澤山アリマス、普通ハ十二時間働カセテモ仕事ガ忙ガシイカ、季節ニヨリテ十六時間マデ働カセルコトモ多數デアリマス、爲メニ工場法ハ原則トシテ十二時間ニ切詰メタデアリマスカラ、決シテ現在ノ事實ヨリ寬大ニ、十二時間制度ヲ設ケタデアナイト云フコトヲ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ十二歳ト云ヒ十二時間ト云フ點ガ、共ニ寬大デアルト云フ御話デアリマスガ、外國ノ工場法ノ沿革ヲ見マシテモ、始メハ或ハ十三歳或ハ十四歳、或ハ十時間或ハ十一時間ト云フヤウニ始メカラ嚴重ナル規定ハ設ケテ居ラヌデアリマス、工場法ノ精神ニ追々ト工場主ガ慣ルニ從ツテ、或ハ半時間ヲ縮メ或ハ一時間ヲ縮メ、漸次ニ職工ガ授業中ニ熱心ニ仕事ヲスルト云フ良習慣ガ付イテ來リマスカラ、十二時間ト云フコトハ、理論上甚ダ寬大ナル規定ノヤウデアリマスケレドモ、始メノ工場法トシテハ此位ノコロガ最モ適當ナル規定デアリマス、況ヤ他ニ例外ガ設ケテアリマスカラ、時トシテハ是以上ニ働クコトモ許シテアルカラ、先ヅ差支ハアルマイト云フ考デゴザイマス、ソレカラ十五年後ニ夜業禁止ヲ行フト云フノハ甚ダ長キニ失シテ居ル、最モ肝要ナル規定ガ猶豫期限ガ長クナツテ居ルノハ、甚ダ當ヲ得ナイト云フ御質問ノヤウデゴザイマスガ、併ナガラ此徹夜業ヲ現在行フテ居ル工業中、殆ド代表者ト見ルベキモノハ紡績業デゴザイマシテ、其資本ハ一億、產額ハ一億何千万、輸出額又數千万ニ至ツテ居ルト云フヤウナ大工業デゴザイマス、サウシテ吾々ノ最モ必要品タル綿布ヲ拵ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレデ夜業禁止ト云フコトハドウ云フ結果ニナルカト云フト、今二十四時間働イテ居ルノハ、十二時間ニ縮メルコトニナルノデゴザイマス、十六時間働イタノヲ十二時間ニスルノハ同日ノ論デハナイ、就業時間ヲ眞ニ二ツ二切ラレシマフノデアルカラ、重大ナ制限ヲ事業ノ上ニ加ヘラレルモノト見ナケレバナラヌ、其結果ハドウナルカト申シマス、生産額ハ半減ハシマセヌ、先ヅ唯今ノコロデハ四分即チ四割ヲ減ズルト見テ居ルノデゴザイマスガ、兎ニ角半分ニ近イマデ生産額ガ減ツシマフ、其結果ハドウデアアルカト云フト、工場主ノ儲カル儲カラヌハ別ト致シマシテ、消費者ノ方ニ於テ高イモノヲ買ハナケレバナラヌ、國家經濟カラ言フト供給ガ足ラヌデ、外國ハ金ヲ拂ハネバナラヌト云フコトヲ導イテ參リマス、單ニ工場主ヲ保護スルバカリノ精神デナク、同時ニ吾々紡績產物ヲ消費スル消費者ノ利益モ計ラネバナラヌ、而シテ就業時間ヲ半減サレタカラト云ツテ、一億圓ノ資本ヲ一億數千万圓ニ殖スコトガ出來ルカト云フト、斯ル大ナル資本ヲ遽ニ固定セシムルコトハ、經濟社會ノ實狀ガ許サナイ、縱令許ストシテモ資本ノ集マルタメニ他ノ事業ニ影響スルコトヲ顧慮スルタメニ、昨年ノ法案ニ於キマシテハ十年トシテ提出致シマシタガ、此點ニ付テ紡績業者ハ大ナル苦痛ヲ感ズル、十年デハ事業界ノ恐慌ヲ免レヌカラ、十五年間ニシテ貫ヒタイ、若シ十五年間ニシテ吳ルナラバ、

吾々モソレニ對シテ十分ノ準備ヲシヤウト云フコトヲ、紡績業者ノ會合タル聯合會ニ於テ決議シテ居リマスヤウナコトヲゴザイマス、吾々モ初メハ十年モ既ニ遲シト思フ居リマス、ソレヲ十五年ニスルト尙更遅クナルケレドモ、アレダケノ大工業アル以上ハ、ソレダケノ固定資本及内外ニ對スル關係上カラ、彼等ガ十五年間ニ十分ノ準備ヲスルト云フ以上ハ、ソレニ讓ラズ、サウシテ完全ニ大ナル波動ナクシテ實行ノ出來ルヤウニシヤウト云フ精神カラシテ、十五年ニ致シマシタ、左様御承知ヲ願ヒマス

○藻寄鉄五郎君 唯今大臣ニ代ッテ政府委員ヨリ答辯ガアリマシタガ、第一滿十二歳ノ者ヲ使用スルト云フ規定ヲ置イテモ、學齡兒童其他ノコトニ付テ害ナシト云フコトデゴザイマシタガ、農商務省カラ迴サレタ書類ニ據リマシテモ、十人以上使用スル工場ニ於テ、學齡兒童ヲ使用シテ居ルモノ四万二千八十八人、十人以上使用ノ工場ニ於テ學齡兒童五千二百八十八人、殆ド五万人ノ學齡兒童ガ現ニ工業工場ニ於テ使用セラレツ、アルノデアリマスカラ、唯今モ一時ノ方便トカ或場合ニ於テ云フ意味ヨリ、寧ろ學齡兒童ニ對スル弊害ハ尙甚ダシイモノガアルト思フカラ、到底斯ウ云フ規定ハイケナイト自分ハ思フノデアリマス、又夜間ノ業ヲ中止スルト云フコトニ付テハ、我邦ノ最も大ナル工業所謂紡績業ノ如キモノハ、是ガタメニ非常ナル打撃ヲ蒙ルノデアリカラシテ、ソレ等ノ意見ヲ聽イテ、或ハ十年ヲ十五年ニシタト云フコトアルト、益ニ工場主ヲ保護スルタメニ出サレタ法案ニアラザルカノ疑ハスル、ト云フモノハイロ／＼唯今政府委員カラ申サレタ如ク、成程歐米各國ノ工場法ノ歴史ヲ繙イテ見ルト、殆ド工場主ノ眼中ニ置キ、或ハ工場主ノ利益ヲ眼中ニ置イタナラバ、所謂契約ノ自由ヲ妨害シテ、此ノ如キ法律ヲ作ル必要ハナイ、ケレドモ幼者ヲ保護シ女子ヲ保護スルト云フコトハ、國家ノ原力、所謂今日ノ壯年者ガ代ッテ以テ國家ヲ處理シテ立タネハナラヌトコロノ、第二ノ國民ヲ保護スル、其母タルモノヲ保護スル上ニ於テハ、縱令工場主ニ不平ガアラウトモ、國家存立ノ上ニ於テ此工場法ナルモノガ必要アルト云フコトハ、歐羅巴ノ先進家ノ絶叫シタ第一ノ趣意デアアルノデアリマス、又此一片ノ法律ヲ以テ消費問題モアリマシタガ、消費者ニ對スルコトマデモ、此一片ノ工場法ヲ以テ保護スルト云フコトハ、説明ノ理由トシテハ聞ケルカモ知レマセヌケレドモ、甚ダ妙ナ説明ノ趣意デナイカト思フノデアリマス、要スルニ此法律全部ヲ一覽スレバ、或ハ當局者ニ言ハセバ十五時間モ十六時間モ、幼者及女子ヲ虐待シテ居タトコロノ工場主ヲ導イテ、大ニ中庸ノ地位ニ置カセルト云フケレドモ、人間ノ身體トシテ十五時間モ十六時間モ幼者女子ヲ使ツテ、國家ニ差支ナシト見ルコトハ出來ナイト思フ、契約ハ自由ナリト云フ原則カラ、構ハナイト云ヘバソレマデノ話デアルガ、苟モ國家ガ干涉シ法律ヲ作ツテ以テ、幼者女子ヲ保護スル上ニ於テハ、此ノ如キ薄弱ナル議論ヲ以テ、此工場法ナルモノヲ制定スルハ寧ろ害ガアルハ、十五年間ハ夜間モ勝手ニ仕事ヲシロ、十歳以上十二歳未満ノ者モ、輕易ナル業ナレバ就業シテモ宜シ、私ハ幼年者ノ如キ殊ニ十歳カラ十五歳マデノ者ニ對シテハ時間ヲ爭フノデアルハ、是ハ寧ろ輕易デアアラウガアルマイガ、所謂就業時間ヲ眼中ニ置イテ規定セバナラヌ、又小サイモノノ夜業サセテ、電氣ヲ點ケタリ瓦斯ヲ點ケテ使ツテ營業者ニ利益アルモノデアリマセヌ、午前九時頃カラ午後ノ四時頃マデガ、子供ヲ使ツテ最も利益ガアルノデアリカラ、輕易デアレバ構ハヌト云フナラバ、一方ニ於テ文部大臣ガ義務教育ヲ云々セフレテ、一方デハ

使ツテモ構ハナイト云フ法律ハ、一時ノ方便ニ使ツテ居ル人ノ利益問題ノミニアラズシテ、國家ノ元氣ノ上ニ非常ニ關係ノアルモノト自分ハ思フノデアリマス、故ニ是ハ歐羅巴列國ノ先進國ノ工場法ニ據ッテ、幼者女子ヲ保護スルタメニ法律ヲ提出シタモノデアルカ、又ハ工場主ノ利益ヲ障害セヌ範圍ニ於テ、出來ルダケ女子及幼者ヲ保護スル趣意デアラルカト云フコトヲ承ハリタイ

○政府委員(岡實君) 第一ノ御質問ハ、十二歳以下ノ者ハ五万人居リマス、總テノ者ヲ工場ニ使用スルハイカヌト云フ……

○藻寄鉄五郎君 學齡兒童デスヨ

○政府委員(岡實君) ソコニ掲ゲテゴザイマス工場職工トシテ調ノ第十七頁ニゴザイマス、十二歳未満ノ者ハ——唯今ノトコロデ職工ガ六十九万四千八十八人、十二歳未満ノ者ガ男ガ九百八十一人、女ガ四千五百三十八人デアリマス、文部省ノ調ニ依ルト、學齡兒童ノ總數ハ四百五十七万、此中デ或ハ貧困ノ理由ヲ以テ免セラレテ居ル者ガ十一万五千八十八人、十二歳未満ノ者ガ現ニ工場デ働イテ居ル者ガ即チ五千人、私ノ見ルトコロデハ此工場外デ働イテ居ル十二歳未満ノ者ノ中ニハ、無論貧困者ガ多數ヲ占メテ居ルノデアリマス、從テ十一万五千八百五十二人ヲ認可ヲ得テ、學校ニ行カナクテモ宜イ者ガ澤山アラウト存ジマス、ソレカラ假ニ認可ヲ得ナイ工場内デ働イテ居ル者モアリマス、ソレハ學校ヘ行クコトヲ妨ゲサヘシナケレバ差支ナイノデアリマス、必ズシモ國民教育ヲ妨ゲルモノデハナイ、斯ウ云フ決定ヲ致シテ居リマス、又條件ヲ附スルカ輕微ナル業務デモイカナイト云フ御説モゴザイマスガ、工場ノ作業ニモイロ／＼ナ種類ガアル、例ヘバ「ブラシ」工場ニ致シマシテモ「ブラシ」工場ト云ヘバ一概ニ非常ナル危險ナルモノ、ヤウニゴザイマスルガ併ナガラ磨キ上ゲタ「ブラシ」ラ數ヘルトカ、或ハ一打ツ、箱ヘ入レテ紙ニ包ムトカト云フヤウナ仕事ナラ、少シモ差支ナイ、輕微ナル業務ト云フデモ今申シタヤウナ事柄ニハ、十二歳未満ノ者ヲ使用シテモ決シテ差支ナイ、國民教育ニ關係ヲ持ツテ居ルノデアリナイト云フ考ヲ持ツテ居リマス、又十五年云々ノコトハ、是ハ先程趣意ハ申上ゲタ積リデゴザイマスガ、或ハ工場主資本家ノ意見ノミヲ徵シテ、ソレニ依ッテ政府ハ意見ヲ定メタノデアッデ、工場主ヲ保護スルノデアリナイカト云フヤウナ御説デアリマシタガ工場主ノ意見モ徵シマスレバ、一方ニハ學者ノ意見モ徵シマシタ、而シテナゼ職工ノ意見ヲ徵サナカッタト云フコトハ、昨年花井君カラモ御質問ガアッタノデアリマス、職工ノ意見ヲ徵スルコトハ欲スルトコロデアリマスガ、併ナガラ唯今ノトコロデ總ッテ職工ノ意見ヲ徵スルコトハ困難デアル、無論工場調査委員ハ數年前ヨリ致シテ各工場ヲ經廻リ、其主ナル職工ノ意見ヲ聞キマシタ、總テノ方面ヨリ聞キマシタ、決シテ資本家ノ團體或ハ工場主バカリノ意見ヲ聞イテ、其言フガ儘ニ定メタノデアリナイカト云フヤウナ御説デアリマシタガ、唯今ハ工場法ニ用井ラレテ居ル文字ニ付テ御尋フ致シタイ「職工」トラントスル者、是等ハ徒弟ト云フ意味デハナイノデスカ、徒弟トハ意味ガ違フノデスカ

○政府委員(岡實君) 先程貴下ノ御見エニナル前ニ説明致シマシタガ、工場法デハ徒弟ト云フコトハ職工ニナルタメニ必要ナル技能ヲ修習スル者ト認ムル、ソレデツマリ職工デナイノヲ徒弟ト云フ、即チ若シ幼年ノ者デアレバ小學校ノ學科モアル、或ハ其工業ニ必

要ナル總テノ技能ヲ習フ、一方ニ於テハ實習スルコトモ必要ナルカラ、工場へ行ッテ働クコトモアル、併ナガラ一人前ノ職工ヲ拵ヘルタメニ工場主ハ教育ヲシテ居ル職工生徒ト云フ意味ヲ、徒弟ト云フ字ヲ用フルノデアリマス、ソレデ職工タラントスル者ト云フ徒弟トハ、意味ガ違フカト云フ御尋デアリマスガ、職工タラントスル者ハト云フノハ、是カラ本統ノ職工ニナラウト云フコトデ、初メカラ職工ニナラウト云フ意味デ使ッテ居ルノデアリマス

○法學博士花井卓藏君 サウ致シマス工場法ノ眼ニ映ズル目的物デナシニ、目的人ハ第一職工、第二職工タラントスル者、第三徒弟、此三種ノモノト見テ宜イノデアリマス

○政府委員(岡實君) サウデス

○法學博士花井卓藏君 十五歳未満ノ少年若クハ十二歳未満ノ少年ト云フモノハ、職工タラントスル者デアリマスガ、又ハ徒弟デアリマスガ

○政府委員(岡實君) 工場ニ居ル者ノ中ニハ職工及徒弟ガアリマス、ソレカラ職工タラントスル者ハト云フノハ雇ッテ貰ヒタイト云ッテ工場へ來テ、ソレカラ二三日試ミニ使ッテ居ル者ガアルカモ知レナイ、アルダラウト思ヒマス

○法學博士花井卓藏君 職工タラントスル者ハト云フノハ、志願者ト云フヤウニモ讀メナイ

○政府委員(岡實君) サウ云フ意味デアリマス

○委員長(大岡育造君) 十二時ニナリマシタカラ、本會ノ模様モアリマセウト思ヒマスケレドモ、諸君ニ御諮リシマスガ、午後ヤリマセウカ

〔反對〕又ハ「兎ニ角ヤッタラドウデス」又ハ「長ク休ンデ本會ノアルトキニ節句働キヲシナイデモ宜イ」ト呼フ者アリ

○委員長(大岡育造君) 委員長ノ考ハ、午後二時頃カラ始メタラ如何ト思ヒマスガ、如何デス

〔本會中ハヤメテ貰ヒタイ〕ト呼フ者アリ

○委員長(大岡育造君) ソレデハ今日ハ休ンデ、更ニ日ヲ定メマス、是ニテ散會
午後零時十二分散會

明治四十四年二月十六日印刷

明治四十四年二月十七日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局